

令和4年度 事業計画書

〔事業期間：令和4年4月～令和5年3月〕

一般財団法人足立区観光交流協会

目 次

一般財団法人足立区観光交流協会経営方針	・・・・・・・・	1
令和4年度事業計画・予算編成方針	・・・・・・・・	1
1 観光事業	・・・・・・・・	2
日暮里・舎人ライナーとともに14年 舎人公園千本桜まつり		
しょうぶまつり&世界の食広場		
第44回足立の花火		
あだち区民まつり「A-F e s t a 2022」		
光の祭典2022		
あだち花小旅（新規）		
2 P R 事業	・・・・・・・・	4
ホームページの維持・更新		
足立区街フォトコンテスト		
お休み処「千住街の駅」運営		
千住街歩き		
観光マップ等の作成・配布		
地域活性化支援		
その他P R		
3 交流事業	・・・・・・・・	5
友好自治体交流		
姉妹都市交流		

【経営方針】

- 1 魅力あるイベントを企画、開催し、区のイメージアップを図る。
- 2 観光資源の活用・発見・創造に努め、来街者の増加を目指す。
- 3 一般財団法人として、法令等に基づく適正な法人運営を行う。

令和4年度事業計画・予算編成方針

1 協会の目的と事業展開

当協会は、区民や来訪者が楽しめる観光事業の振興や、姉妹都市及び友好自治体との相互交流を通じ、賑わいのあるまちの創出と区内消費の拡大を図り、区内経済の活性化に寄与することを目的として、観光イベント、友好自治体・姉妹都市交流等、足立区を広くPRする事業を展開している。

2 事業計画

区制90周年を記念して区統一ロゴを使用したフラッグやバナーを製作し、各イベント会場で「フラッグガーランド（連貼り）」をイメージした演出を仕掛けるほか、3年ぶりの開催となる5大イベントは、新型コロナウイルス感染症対策を施しながらも来場者・参加者とともに盛り上がる工夫をしていく。

(1) 観光事業

5大イベント＋新規事業「あだち花小旅」を実施することで区内外から多くの来場者を集め、地域の賑わいの創出と区内経済の活性化に寄与する。

- ア 日暮里・舎人ライナーとともに14年 舎人公園千本桜まつり
- イ しょうぶまつり&世界の食広場
- ウ 第44回足立の花火
- エ あだち区民まつり「A-Festa 2022」
- オ 光の祭典2022
- カ あだち花小旅（新規）

(2) PR事業

- ア 協会HP「あだち観光ネット」のコンテンツ強化
- イ お休み処「千住街の駅」運営
- ウ インスタグラム「#アダチラブ」によるモノ・コト・場所の情報発信
- エ 御宿場印、御宿場印帳の販売、千住宿PRキャンペーンの実施

(3) 交流事業

- ア 友好自治体（鹿沼市・魚沼市・山ノ内町）の区内PR及び連携
- イ 姉妹都市（ベルモント市）への学生交流ツアー及びベルモント市からの使節団受入

※ 令和4年度に計画している大規模イベント・交流事業などは、今後の新型コロナウイルス感染症の拡大状況により中止・変更する場合があります。

中止・変更する場合は、あだち広報や区及び協会HPにおいて公表します。

3 重点を置いた予算編成

- (1) 大規模イベントは、「足立区新型コロナウイルス感染症拡大防止ガイドライン」に沿った対策を施しての開催を視野に、対策に必要な経費を計上した。
- (2) 区制90周年を記念し、「足立の花火」は打上数の増、堤北側の演出追加等に係る経費を、他のイベントにおいてはフラッグやバナーによる演出経費を計上した(P2)。
- (3) ウィズコロナ時代の新たな区内巡りを推進するため、「あだち花季行花めぐりバス」を見直し、桜の開花に合わせて自由に区内を楽しめる周遊事業を開始する(P3)。

I 観光事業

足立の魅力を広く発信し、区のイメージアップ、地域経済の活性化及びさらなるまちの賑わいを創出するため、区内外に定着している5大イベントへの集客増を目指す。

日暮里・舎人ライナーとともに14年 舎人公園千本桜まつり		
1 開催予定日	令和4年4月2日(土)、3日(日) ※ 桜ライトアップは桜開花後から開催 (3月19日(土)頃)～4月3日(日)	新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、桜ライトアップを含む本イベントは中止する。(令和4年1月27日理事会決定)
2 会場	都立舎人公園	
3 イベント	物産展、模擬店、PR展ほか	
4 共催	東京都建設局、東京都交通局、(公財)東京都公園協会	
5 予算額	33,194千円(前年度比 +14,444千円)	
6 主な増減説明	令和3年度予算は規模縮小開催で計上していたが、例年規模に戻したことによる増	
しょうぶまつり&世界の食広場		
1 開催予定日	令和4年6月4日(土)、5日(日)	
2 会場	しょうぶ沼公園～都立東綾瀬公園(「ハト広場」)	
3 イベント	しょうぶ沼公園会場・・・物産展、即売会、ハナショウブ説明会 ハト広場会場・・・・・・食の広場、物産展、模擬店、PR展ほか	
4 予算額	14,119千円(前年度比 +2,103千円)	
5 主な増減説明	(1) 食の広場会場設営費の増 1,430千円 (2) ポスターパネル・会場案内板作成費の増 673千円	
第44回足立の花火		
1 開催予定日	令和4年7月23日(土)	
2 会場	荒川河川敷(西新井橋～東京メトロ千代田線鉄橋間)	
3 打ち上げ数	約15,000発(区制90周年記念2,000発増発)	
4 予算額	183,535千円(前年度比 +11,276千円)	
5 主な増減説明	(1) 花火打上・空間演出経費の増 7,700千円 (2) 会場設営・警備に係る人件費の増 3,307千円	

あだち区民まつり「A-Festa 2022」	
1 開催予定日	令和4年10月8日(土)、9日(日)
2 会場	荒川河川敷「虹の広場」
3 イベント	ステージショー、物産展、PR展、こども広場ほか
4 予算額	44,707千円(前年度比 +1,634千円)
5 主な増減説明	会場設営費(統一ロゴフラッグ設置費)の増 1,320千円
光の祭典2022	
1 開催予定日	令和4年12月3日(土)～12月25日(日) ※ 竹の塚けやき大通りは、令和4年1月9日(月)まで
2 会場	竹ノ塚駅東口広場～元渕江公園
3 イベント	点灯式、ステージショー、物産展、ほっとカフェテリア
4 予算額	60,795千円(前年度比 +5,866千円)
5 主な増減説明	(1) イルミネーション実施に係る電球経費等の増 4,730千円 (2) 会場設営費(統一ロゴフラッグ設置費)の増 330千円
あだち花小旅(新規)	
	春の区内周遊を促す新たな事業「あだち花小旅」(あだちの花をめぐる小さな旅の略)を展開する。
1 周遊ガイド発行	
(1) 内容	区内の春イベント・桜の見どころスポットやおススメ周遊コースの紹介、区内協力店のクーポン等を掲載し、1日かけて「あだちの春」を満喫していただけるガイドブックを作成する。
(2) 予算額	4,895千円(新規/皆増)
2 スタンプラリーセット(仮称)の販売	
(1) 内容	周遊を楽しむための「スタンプラリーセット(仮称)」(ガイドブック、東武バス一日フリーパス、ノベルティグッズ等のセット)を販売し、区内めぐりをPRする。
(2) 開催予定期間	令和4年3月中旬～4月上旬(桜開花に合わせて)
(3) 予算額	6,553千円(新規/皆増)
3 区制90周年記念ツアーで行く桜めぐり	
(1) 内容	桜花亭、都市農業公園、葛西用水&郷土博物館など、区内の春イベント開催地域を巡る日帰り観光バスツアーを旅行会社に提案、PR・協賛品等でコラボしていく。事前申込制(有料)
(2) 開催予定日	令和4年4月2日(土)、3日(日)
(3) 予算額	1,068千円(新規/皆増)

新型コロナウイルス感染症の拡大を受け、周遊ガイドのみ発行、他のイベントは中止する。(令和4年1月27日理事会決定)

II PR事業

足立の魅力を広く効果的にPRすることで、来街者増につなげる。フォトコンテスト優秀作品を広くPRに活用することで、投稿作品の増につなげる。

ホームページの維持・更新	
1 内容	協会HP「あだち観光ネット」による情報発信と維持管理。スマホユーザーを意識し、グルメ情報や地域イベント情報をタイムリーに発信するほか、Instagram「#アダチラブ」による情報発信を継続していく。
2 予算額	8,483千円（前年度比 △2,653千円）
3 主な増減説明	(1) HPリニューアル終了による減 △4,633千円 (2) セキュリティソフト新規導入による増 1,980千円
足立区街フォトコンテスト	
1 内容	区内の観光スポットや区民生活の日常風景写真を「あだち観光ネット」上の特設サイトから投稿できる写真コンテストを開催する。
2 募集期間	令和4年11月1日（火）～令和5年1月31日（火）
3 後援	足立区
4 協力	全日本写真連盟、一般社団法人日本写真作家協会
5 各賞	(1) 審査員による選定 グランプリ（1名）、準グランプリ（1名）、特別賞（4名） (2) サイト閲覧者による投票「いいね！ランキング」 1位（1名）、2位（1名）、3位（1名）
6 予算額	397千円（前年度比 ±0円）
お休み処「千住街の駅」運営	
1 施設概要	お休み処「千住街の駅」 足立区千住三丁目69番地 1階店舗部分（約5坪） 定休日：火曜日 (1) 観光案内所を兼ねた街歩きのお休み処であり、来街者や学生等と街をつなぐコミュニケーションポイントとしての機能を発揮することを目的として、運営業務を委託する。 (2) 御宿場印・印帳の販売、東京都が実施しているマンホールカードの配布等も継続していく。
2 予算額	6,029千円（前年度比 +10千円）
3 主な増減説明	広告掲載料の増（千住七福神マップ） 10千円
千住街歩き	
1 内容	千住地域を中心に、多種多様な観光資源を解説員のガイド付きでめぐる街歩きツアーを開催する。
2 開催予定日	令和4年5月～令和5年3月 年7回
3 予算額	1,707千円（前年度比 ±0円）

観光マップ等の作成・配布	
1 内容	区内PR冊子を増刷・配布する（リニューアル版大千住マップ、竹の塚マップ、あだちのオハコ、Tokyo's Adachi City シリーズ）。大千住マップは、リニューアルキャンペーンを予定する。
2 配布場所	千住街の駅、JR北千住駅情報コーナー、区内のホテル、都庁観光情報センター等
3 予算額	7,535千円（前年度比 ±0円）
地域活性化支援	
1 目的	区内観光資源等の保存、開発や区内の観光発展に寄与する活動、行事を行う団体を支援する（年間支援予定数：20件）。
2 内容	(1) 事業・イベントへの後援、賞状、トロフィーの交付 (2) 日光街道御宿場印プロジェクトへの支援 (3) 千住地域資源PRの支援（PRポスター設置）
3 予算額	1,742千円（前年度比 +672千円）
4 主な増減説明	御宿場印・印帳印刷経費、販売委託費の増 672千円
その他PR	
1 内容	(1) PR用素材動画撮影・編集 (2) 観光案内板等の維持管理(定期補修・内容更新)
2 予算額	3,830千円（前年度比 ±0円）

Ⅲ 交流事業

国内友好自治体との交流、連携を通じて相互理解を深めるとともに、さらに強固な友好・協力関係を築いていく。令和4年度は、足立区との友好自治体提携後、長野県山ノ内町40周年、新潟県魚沼市40周年、栃木県鹿沼市30周年を迎えるため、例年の交流に加えて、区と連携しながら各自治体との記念事業を実施していく。

また、国外姉妹都市である西オーストラリア州ベルモント市とは、市民との交流を通じて良好な国際的関係を築くため、次の事業を実施する。

友好自治体交流	
1 観光交流物産展（KYU+A）	
(1) 内容	友好自治体である鹿沼市（K）、山ノ内町（Y）、魚沼市（U）と協力し、足立区（A）内で観光PR物産展「KYU+A」を開催する。
(2) 実施時期	ア 第1回 令和4年9月中旬（予定） イ 第2回 令和5年2月中旬（予定）
(3) 予算額	552千円（前年度比 ±0円）

2 交流予定事業	
(1) 参加	ア 令和4年 5月 栃木県鹿沼市・さつきまつり イ 令和4年 7月 長野県山ノ内町・森の音楽会 ウ 令和4年 8月 新潟県魚沼市・小出まつり エ 令和4年10月 栃木県鹿沼市・秋祭り
(2) 招待・招致	ア 令和4年 4月 舎人公園千本桜まつり イ 令和4年 6月 しょうぶまつり&世界の食広場 ウ 令和4年 7月 足立の花火 エ 令和4年10月 あだち区民まつり オ 令和4年12月 光の祭典
(3) 予算額	414千円（前年度比 ±0円）
3 周年記念交流ツアー（新規）	
(1) 概要	友好3自治体への「祝周年記念交流ツアー」を実施する。 旅行代理店と協定を締結し、旅行代理店が企画・実施する3自治体への交流ツアー参加費の一部を協会が負担する。 参加者1人あたりの負担金はツアー代金の1/2（上限15,000円）とし、最大年間270人を上限とする。
(2) 対象	足立区民及び協会会員
(3) 予算額	4,050千円（新規／皆増）
姉妹都市交流	
1 交流体験ツアー	
(1) 内容	区内在住・在学の中学生、高校生を対象に、ベルモント市でのホームステイ型ツアーを企画し、募集する。
(2) 実施予定日	令和4年7月下旬
(3) 予算額	5,862千円（前年度比 ±0円）
2 使節団受入	
(1) 内容	ベルモント市から来日する学生使節団に対して、日本滞在中のおもてなしとしてウェルカム・フェアウェルパーティや友好自治体での雪国体験ツアー等を企画・実施する。
(2) 実施予定日	令和5年1月中旬
(3) 予算額	3,610千円（前年度比 ±0円）
3 その他経費	
(1) 内容	ア 人材派遣（通訳業務）委託（6H×80日/1人） 1,200千円 イ 友好都市交流委員会委員費用弁償 160千円
(2) 予算額	1,360千円（前年度比 ±0円）